



# ファイバチャネルデバイスの解決

## Cloud Insights

Tony Lavoie  
August 26, 2021

# 目次

ファイバチャネルデバイスの解決 .....	1
-----------------------	---

# ファイバチャネルデバイスの解決

Fibre Channel identify（ファイバチャネル識別）画面には、自動デバイス解決でホストが識別されていないファイバチャネルデバイスの WWN と WWPN が表示されます。この画面には、手動デバイス解決で解決されたデバイスも表示されます。

手動解決で解決されたデバイスのステータスは OK で、デバイスの識別に使用されたルールを識別します。欠落しているデバイスのステータスは *Unidentified* です。識別から除外されたデバイスのステータスは、*\_Excluded\_* です。このページには、デバイスの識別範囲の合計が表示されます。

一括操作を実行するには、Fibre Channel 識別画面の左側で複数のデバイスを選択します。1 つのデバイス上でアクションを実行するには、デバイスの上にカーソルを移動し、リストの右端にある *\_identified\_or\_Unidentified\_buttons* を選択します。

*\_Total Coverage\_link* には、特定されたデバイスの数、または構成に使用可能なデバイスの数のリストが表示されます。

- SRM エイリアス
- ストレージエイリアス
- スイッチエイリアス
- ゾーン
- ユーザ定義

## ファイバチャネルデバイスを手動で追加する

デバイス解決の Fibre Channel Identify タブで使用可能な *\_Manual Add\_feature* を使用して、ファイバチャネルデバイスを Cloud Insights に手動で追加できます。このプロセスは、今後検出されることが予想されるデバイスの事前識別に使用される場合があります。

システムにデバイス識別情報を追加するには、WWN または IP アドレスとデバイス名を確認しておく必要があります。

ホスト、ストレージ、テープ、または不明なファイバチャネルデバイスを手動で追加できます。

## 手順

1. Cloud Insights Web UI にログインします
2. **[Manage] > [Device Resolution]** をクリックします
3. Fibre Channel identify \* タブをクリックします。
4. [**\* 追加 (Add \*)**] ボタンをクリックします。

[\* デバイスの追加 \*] ダイアログが表示されます

5. WWN または IP アドレスとデバイス名を入力し、デバイスタイプを選択します。

入力したデバイスは、Fibre Channel identify タブのデバイスのリストに追加されます。ルールは *Manual* と指定されます。

.csv ファイルからファイバチャネルデバイスの識別情報をインポートしています

csv ファイル内のデバイスのリストを使用して、ファイバチャネルデバイスの識別情報を **Cloud Insights** デバイスの解決に手動でインポートできます。

#### 1. 作業を開始する前に

デバイスの識別情報をデバイス解決に直接インポートするには、正しい形式の .csv ファイルが必要です。ファイバチャネルデバイスの .csv ファイルには、次の情報が必要です。

WWN	IP	名前	を入力します
-----	----	----	--------

データフィールドは、次の例に示すように、引用符で囲む必要があります。

```
"WWN", "IP", "Name", "Type"  
"WWN:2693", "ADDRESS2693 | IP2693", "NAME-2693", "HOST"  
"WWN:997", "ADDRESS997 | IP997", "NAME-997", "HOST"  
"WWN:1860", "ADDRESS1860 | IP1860", "NAME-1860", "HOST"
```



ベストプラクティスとして、最初にファイバチャネル識別情報を .csv ファイルにエクスポートし、そのファイルに必要な変更を加えてから、ファイルをファイバチャネル識別情報にインポートすることを推奨します。これにより、必要な列が適切な順序で配置されます。

ファイバ・チャネル識別情報をインポートするには '次の手順

1. Cloud Insights Web UI にログインします。
2. **[Manage] > [Device Resolution]** をクリックします
3. Fibre Channel identify \* タブを選択します。
4. [ 識別 ]>[ ファイルから識別 ] ボタンをクリックします。
5. インポートする .csv ファイルが格納されているフォルダに移動し、目的のファイルを選択します。

入力したデバイスは、ファイバチャネル識別タブのデバイスのリストに追加されます。「規則」は「手動」と識別されます。

.csv ファイルへのファイバチャネルデバイス識別情報のエクスポート

Cloud Insights デバイス解決機能から、既存のファイバチャネルデバイスの識別情報を .csv ファイルにエクスポートできます。エクスポートしたデバイス識別情報を変更して Cloud Insights に再びインポートすることで、最初にエクスポートした識別情報と類似するデバイスの識別に使用できます。

このシナリオは、.csv ファイルで簡単に編集できる属性がデバイスに似ている場合に使用し、その後システムにインポートし直すことができます。

ファイバチャネルデバイスの識別情報を .csv ファイルにエクスポートすると、次の情報がこの順序でファイルに格納されます。

WWN	IP	名前	を入力します
-----	----	----	--------

## 手順

1. Cloud Insights Web UI にログインします。
2. **[Manage] > [Device Resolution]** をクリックします
3. Fibre Channel identify \* タブを選択します。
4. 識別情報をエクスポートする 1 つ以上のファイバチャネルデバイスを選択します。
5. [\* Export\* ] をクリックします [] ボタンを押します。

関連 : ["IP デバイス解決"](#)

## Copyright Information

Copyright © 2021 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system- without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

## Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.